

日本たばこ産業株式会社の社員と家族が、「企業の森」として枝打ち活動を実施

<岐阜県>

1. 市町村・集落の名称	中津川市蛭川
2. 協働の相手（企業や大学等）の名称	日本たばこ産業株式会社
3. 仲介者・コーディネーターの名称	岐阜県林政部林政課
4. 協働のポイント	森林づくり
5. 協働のきっかけ・経緯	県林政部が推進している「企業との協働による森林づくり」事業の候補地として加子母地区の森林を登録し、社会貢献活動用地をさがしていた日本たばこ産業(株)に県が紹介して協働がスタートした。
6. 取組の具体的な内容	・ 枝打活動
7. 農村地域への効果	都市の人々が森林に興味を示し活動を展開することで地元民が森林を見直すきっかけとなった。 活動を通じて地元民と個人的なつながりも深まり、交流人口が増加した。
8. 都市部の主体（企業や大学等）への効果	社員教育の場が広がり多様なプログラムが展開できるようになった。 社員と家族と一緒に参加して自然の中で「環境学習を実施することで社員の家族が共通の認識をもてるようになった。
9. 仲介者等の役割	「森林づくり協定書」調印までの仲介
10. 今後の課題	協定により活動期間が5年となっているが、その後も関係者が交流を続けられるプログラムを策定する必要がある。
11. 関連事業（国・都道府県等）	